

北海道浮魚ニュース

平成 12 (1999) 年度 18 号 (通巻 No.88)

2000 年 9 月 26 日

北海道立中央水産試験場	Tel : 0135-23-8707	Fax : 0135-23-8709
釧路水産試験場	Tel : 0154-23-6221	Fax : 0154-23-6225
函館水産試験場	Tel : 0138-57-5998	Fax : 0138-57-5991
稚内水産試験場	Tel : 0162-32-7177	Fax : 0162-32-7171
網走水産試験場	Tel : 0152-43-4591	Fax : 0152-43-4593

平成 12 年度第 2 回太平洋スルメイカ漁況予報文発表

9 月 25 日北海道区水産研究所より、10 月~12 月を対象とした、太平洋スルメイカ漁況予報が発表されました。予測内容は次のとおりです。

スルメイカ漁況予測

予測期間 : 2000 (平成 12) 年 10 月 ~ 12 月

予測海域 : 常磐以北太平洋海域

予測漁業 : いか釣り、底びき網、定置網漁業

各漁場への来遊量 :

常磐・三陸海域では、1999 年を上回る。

大畑・道南海域では、1999 年を上回る。

道東海域太平洋側では、1999 年を上回る。

根室海峡では、1999 年を上回る。

魚 体 : 外套長 23 ~ 25cm が主体

・オホーツク海スルメイカ情報

太平洋スルメイカ漁況予報では、オホーツク海での漁況予測は行われておりません。そこでオホーツク海スルメイカ情報として、8 月下旬 ~ 9 月上旬にかけて行われた調査船調査結果を図 1 に示しました。調査機関は北海道区水産研究所 (探海丸)、中央水産試験場 (おやしお丸)、函館水産試験場 (金星丸)、釧路水産試験場 (北辰丸) です。北海道各水試の調査結果は、浮魚ニュース 12、13、15 号に載っておりますので、詳細についてはそちらを参照して下さい。

8月下旬～9月上旬に行われた本道周辺における調査船調査の結果、日本海側は前年並みに終わったものの、道南・道東では前年を上回る結果となりました。道東海域での釧路水試調査船北辰丸の平均 CPUE は 12.8 と 1998 年 (0) ～1999 年 (0.7) を上回り、1997 年 (17.4) に次ぐ値でした。羅臼港における 9 月 20 日現在での累計漁獲量は 1,000 トンを超えています。またオホーツク海サンマ漁期前調査において、多くの調査点でスルメイカが数尾～数十尾目視されています (浮魚ニュース 17 号より)。以上のことから下記の予測が想定されます。

今年の 10 月～12 月のオホーツク海へのスルメイカ来遊量は、1999 年を上回ると考えられます。

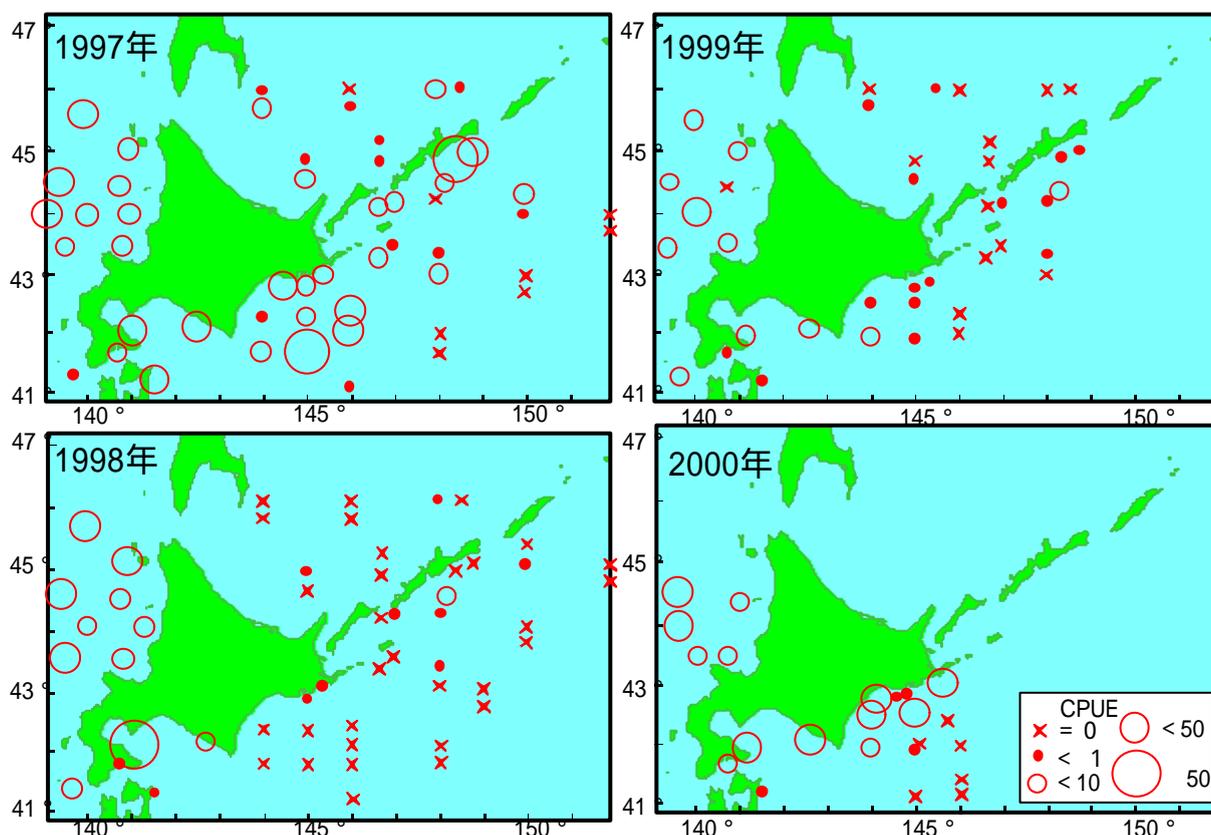


図 1 北海道周辺海域におけるスルメイカ調査結果 (8 月下旬～9月上旬)
 (文責：釧路水産試験場資源管理部
 直通電話 0154-23-6222)